

2021年度

子どもの学びのあり方検討会議概要

目 的：須坂市小中学校のあり方検討会議での議論をもとに、0歳から18歳までの学びにおいて、須坂市が「柱」と位置付けるテーマに焦点を絞って議論を深める。子どもの学びの内容と方法については2020年度、2021年度の議論で方向づける。少子化に対する対応については、検討会議に提案を求める。

会 議：教育長が招集する。2か月に1回程度の頻度で年6回開催

委 員：名簿のとおり

テ ー マ：◆幼児期からはじまる非認知能力を育む取り組み

・

◆個別最適な学びと自律的な学びを進める取り組み

◆特別支援教育の視点から一人一人の可能性を伸ばす取り組み

◆学校運営や教育を取り巻く地域活動に関する取り組み

そ の 他：●市民にも議論の経過を見ていただくために、公開のオンライン会議を検討する。

●テーマに応じて、ピンポイントで有識者に参加してもらう。

●少子化に対する対応については、検討会議の提案をもとにして、市民委員を加えた審議会を設置して、慎重に検討を進める。